



2019年5月14日

日産自動車、2018年度通期連結決算を発表

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:西川 廣人)は14日、2018年度通期連結決算を発表しました。

当該年度は、グローバル経営環境の悪化及び、米国事業における販売の質的向上の取り組み、並びにお客さま満足度向上のための一部商品に対する保証期間延長といった一過性の費用計上などにより、2018年度通期連結売上高は11兆5,742億円、連結営業利益は3,182億円となり、売上高営業利益率は2.7%となりました。

また、当期純利益^{注1}は、前年比57.3%減の3,191億円となりました。

2018年度通期財務実績

中国合弁会社に持分法を適用した2018年度通期の財務実績は次の通りです。

2018年度 通期連結決算 <small>(東京証券取引所届出 - 中国合弁会社に持分法を適用) 注2</small>	2017年度 通期	2018年度 通期	前年比
売上高	11兆9,512億円	11兆5,742億円	-3.2%
営業利益	5,748億円	3,182億円	-44.6%
売上高営業利益率	4.8%	2.7%	-2.1ポイント
経常利益	7,503億円	5,465億円	-27.2%
当期純利益 ^{注1}	7,469億円	3,191億円	-57.3%

2018年度通期の平均レートは、1USドル110.9円、及び1ユーロ128.4円を使用しています。

中国合弁会社を比例連結した会計基準では、2018年度通期の連結営業利益は4,932億円、当期純利益^{注1}は3,191億円となりました。

グローバル販売状況

2018年度通期のグローバル販売台数は前年比4.4%減の551万6,000台となりました。

日本における軽自動車を含む販売台数は、厳しい経営環境であったにも関わらず、ニッサン インテリジェント モビリティを体現できる e-POWER やプロパイロットを搭載したコンパクトカー「ノート」やミニバン「セレナ」の台数増により、前年比2.1%増の59万6,000台となりました。「ノート」は2018年度登録車販売台数ナンバー1となり、「セレナ」はミニバンセグメントでナンバー1となりました。

また、会計年度が暦年ベースの中国では、新型「キックス」や「エクストレイル」、「シルフィ」が販売をけん引したことにより、販売台数は前年比2.9%増の156万4,000台となりました。市場占有率は5.9%となりました。

一方、米国販売は、前年比9.3%減の144万4,000台となり、市場占有率は8.4%となりました。

ロシアを除く欧州では、前年比17.8%減の53万6,000台、市場占有率は3.0%となりました。一方で、ロシアにおける販売台数は前年比2.6%増の10万7,400台となりました。

アジア・オセアニア、中南米、中東、アフリカをはじめとするその他市場の販売台数は前年比0.4%減の81万5,000台となりました。

2018年度配当

2018年度の年間配当は、1株当たり57円を支払うべく株主総会に提案する予定です。

2019年度通期見通し

2019年度通期のグローバル販売台数は、前年比微増の554万台を見込んでいます。

当社は、安定的な収益性を確保できる事業基盤を構築していくため、米国事業の立て直しと事業及び投資効率の適正化を図るとともに、ニッサンインテリジェントモビリティを体現できる商品ポートフォリオの刷新を大きな軸として、ブランドイメージ向上に向けて中期的、かつ、地に足のついた活動を行っていきます。

2019年度は、その初年度であり、目立った効果が得られるまでには時間を要する見込みです。

これを踏まえ、中国の合併会社に持分法を適用した 2019 年度通期予想について下記の通り、東京証券取引所に届け出ました。

2019 年度連結決算予想 (東京証券取引所届出 中国合併会社に持分法を適用) 注 2	
売上高	11 兆 3,000 億円
営業利益	2,300 億円
当期純利益 注 1	1,700 億円

1USドル 110 円、及び 1 ユーロ 129 円を前提としています。

2019 年度は、1 株あたり年間 40 円の配当を予定しています。

注 1) 親会社株主に帰属する当期純利益

注 2) 2013 年度から中国の合併会社 東風汽車有限公司の連結方法が変わり、持分法が適用されています。本会計基準では、連結当期純利益に変化はないものの、連結売上高と連結営業利益には東風汽車の数値は含まれなくなります。

当社決算の詳細については、以下より資料をダウンロードいただけます。

www.nissan-global.com/JP/IR/FINANCIAL/

以 上

お問い合わせ先:

日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション本部
Tel: 045-523-5521 (企業) / 5553 (商品) / 5520 (IR)
<https://newsroom.nissan-global.com/> (プレス情報)
www.nissan-global.com/JP/IR/ (IR 情報)

読者からのお問い合わせ・ご相談は「お客さま相談室」
0120-315-232 (携帯・PHS対応) 9:00-17:00(年末年始を除く)
お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や
品質向上のために記録し活用させていただきます。

<2018年度 決算 参考資料> (連結①)

2019年5月14日
日産自動車株式会社
グローバルコミュニケーション本部

	当同期実績 19年3月期	前同期実績 18年3月期	来期予想 20年3月期
売上高 (注1)	115,742億円 (▲3.2%)	119,512億円 (2.0%)	113,000億円
日本	45,749億円 (▲1.6%)	46,472億円 (▲1.5%)	
北米	60,973億円 (▲5.1%)	64,219億円 (1.1%)	
欧州	18,381億円 (▲12.1%)	20,920億円 (8.9%)	
アジア	15,734億円 (1.3%)	15,537億円 (▲3.5%)	
その他地域	10,627億円 (5.6%)	10,062億円 (▲1.6%)	
小計	151,464億円 (▲3.7%)	157,210億円 (0.6%)	
消去	▲ 35,722億円 -	▲ 37,698億円 -	
営業利益 (注1)	3,182億円 (▲44.6%)	5,748億円 (▲22.6%)	2,300億円
日本	1,679億円 (▲40.9%)	2,842億円 (▲30.7%)	
北米	721億円 (▲64.0%)	2,001億円 (▲30.5%)	
欧州	▲ 167億円 (-)	143億円 (-)	
アジア	711億円 (32.7%)	536億円 (▲13.5%)	
その他地域	▲ 55億円 (-)	▲ 140億円 (-)	
小計	2,889億円 (▲46.3%)	5,382億円 (▲25.1%)	
消去	293億円 -	366億円 -	
経常利益	5,465億円 (▲27.2%)	7,503億円 (▲13.2%)	
親会社株主に帰属する当期純利益	3,191億円 (▲57.3%)	7,469億円 (12.6%)	1,700億円
1株当たり当期純利益	81.59円	190.96円	
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	81.59円	190.96円	
為替レート	110.9円/US\$ 128.4円/EUR	110.9円/US\$ 129.7円/EUR	110.0円/US\$ 129.0円/EUR
設備投資 (注2)	5,099億円	4,854億円	5,700億円
減価償却費 (注2)	3,778億円	3,842億円	3,890億円
研究開発費	5,231億円	4,958億円	5,500億円
総資産	189,523億円	187,399億円	
純資産	56,235億円	57,017億円	
自己資本比率	28.0%	28.8%	
業績評価	減収減益	増収減益(営業利益・経常利益) (但し、親会社株主に帰属する当期純利益は増益)	

* 中国合併会社持分法ベース

* ()内は対前年同期増減率

(注1) 本邦以外の地域に属する主な国又は地域は以下の通りである

- (1) 北米…米国、カナダ、メキシコ
- (2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン、ロシア、その他欧州諸国
- (3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国
- (4) その他地域…大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米

(注2) 設備投資と減価償却費は、ファイナンスリース関連の金額を含む

(注3) 前同期実績は会計基準等の改正に伴う会計方針の変更を遡及適用している

	当通期実績 19年3月期	前通期実績 18年3月期	来期予想 20年3月期
グローバル販売台数(小売)			
日本(軽を含む)	596千台 (2.1%)	584千台 (4.8%)	610千台
北米	1,897千台 (▲9.3%)	2,091千台 (▲1.8%)	1,785千台
(内 米国)	1,444千台 (▲9.3%)	1,593千台 (0.7%)	1,350千台
欧州	643千台 (▲14.9%)	756千台 (▲2.6%)	600千台
アジア	1,888千台 (2.0%)	1,851千台 (9.2%)	2,545千台
(内 中国)	1,564千台 (2.9%)	1,520千台 (12.2%)	(内 中国 1,710千台)
その他	492千台 (0.8%)	488千台 (4.2%)	
計	5,516千台 (▲4.4%)	5,770千台 (2.6%)	5,540千台
グローバル生産台数			
日本	901千台 (▲8.6%)	986千台 (▲2.9%)	877千台
北米 (注1)	1,587千台 (▲6.3%)	1,694千台 (▲8.7%)	1,472千台
欧州 (注2)	661千台 (▲15.0%)	777千台 (6.5%)	605千台
アジア (注3)	2,046千台 (▲1.2%)	2,070千台 (5.8%)	2,446千台
その他 (注4)	167千台 (15.8%)	145千台 (47.1%)	(内 中国 1,744千台)
計	5,362千台 (▲5.5%)	5,672千台 (0.3%)	5,400千台

* ()内は対前年同期増減率

* グローバル販売台数及びグローバル生産台数の中国・台湾については、1-12月ベースの数字

(注1) 米国、メキシコの生産台数

(注2) 英国、スペイン、ロシア、フランスの生産台数

(注3) 台湾、タイ、フィリピン、インドネシア、中国、インド、韓国の生産台数

(注4) 南アフリカ、ブラジル、エジプト、アルゼンチンの生産台数

	当通期実績 19年3月期	前通期実績 18年3月期
連結売上台数		
日本	575千台 (1.9%)	564千台 (5.3%)
海外	3,399千台 (▲9.7%)	3,765千台 (▲2.8%)
計	3,974千台 (▲8.2%)	4,329千台 (▲1.8%)
連結生産台数		
日本	901千台 (▲8.6%)	986千台 (▲2.9%)
在外連結子会社	2,642千台 (▲7.9%)	2,867千台 (▲7.5%)
計	3,543千台 (▲8.0%)	3,853千台 (▲6.4%)

* 連結売上台数、連結生産台数は連結財務諸表のベースとなるものである